

水源の状況と天候の見通し

(7月～9月)

1	東海地方の天候（6月）	1
2	ダム地点の降水量（6月）	1
3	水源の状況と天候の見通し	2
	（1）水源の状況	2
	（2）東海地方の3か月予報（7月～9月）	4

令和2年7月3日

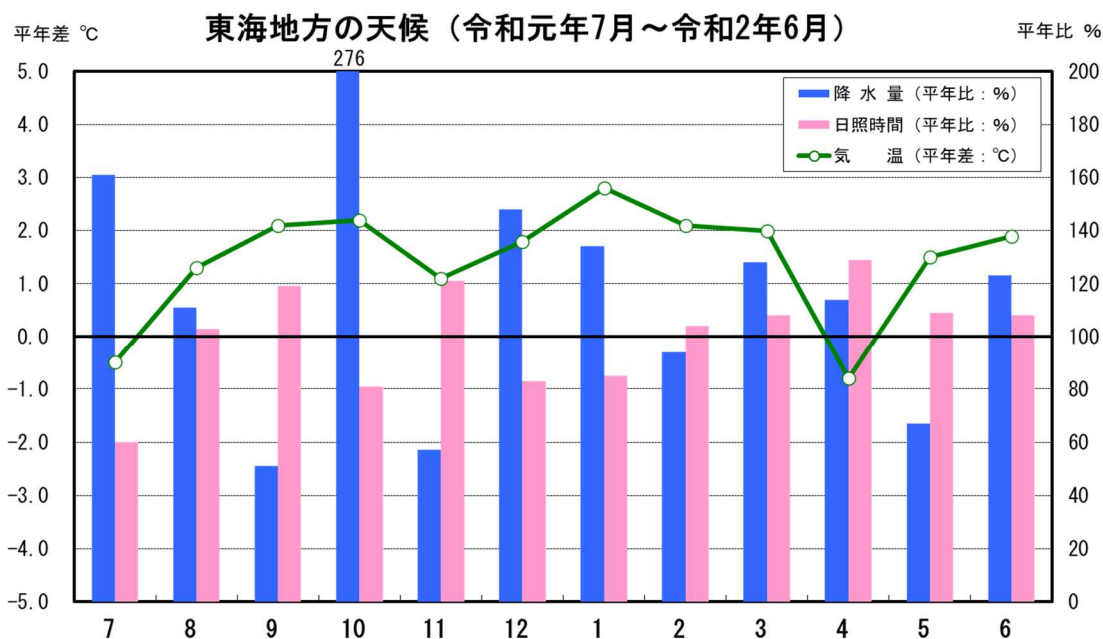
(公財) 愛知・豊川用水振興協会

<http://www.aitoyo.or.jp/>

1 東海地方の天候(6月)

上旬は高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、中旬と下旬は梅雨前線や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多く、大雨となった日もありました。また、月降水量が統計開始以来6月として1位の大雨となった所もありました。太平洋高気圧が日本の南海上で西へ張り出し、日本付近には暖かい空気が入りやすく、晴れて強い日射の影響を受けた日もあったため、気温はかなり高くなりました。東海地方の月平均気温平年差は+1.9℃と、1946年の統計開始以来6月として1位の高温となりました。なお、東海地方は6月10日ごろ梅雨入り（速報値）したとみられます。

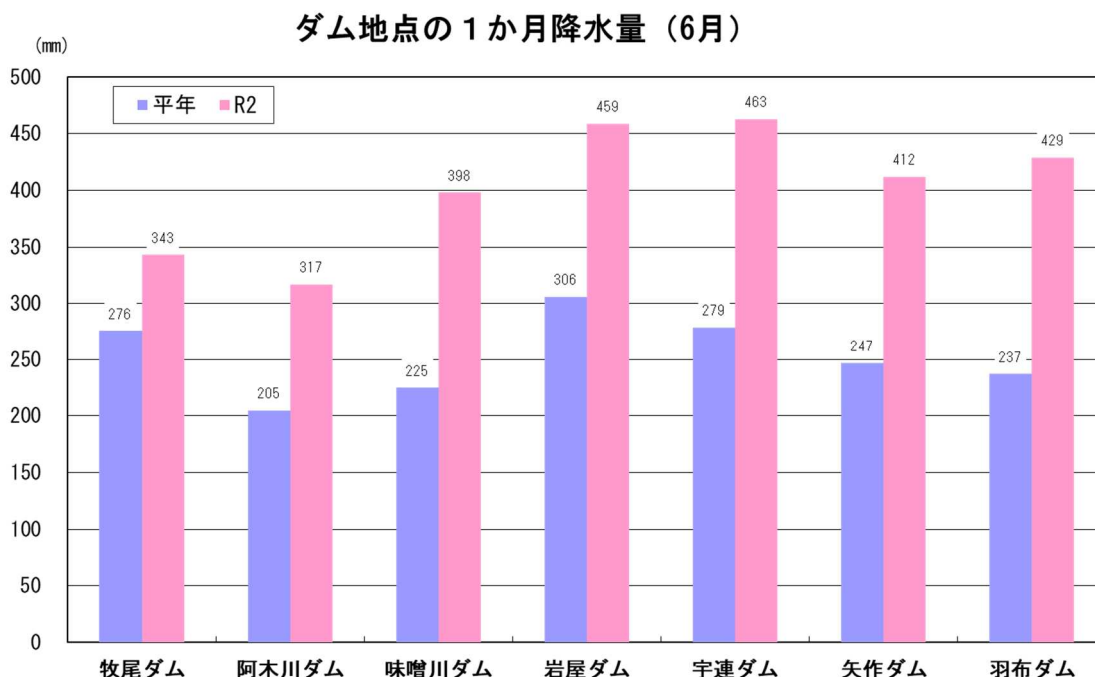
(名古屋地方気象台 令和2年7月2日発表資料を基に作成)



名古屋地方気象台発表資料を基に作成 (14地点の平均)

2 ダム地点の降水量(6月)

ダム地点の1か月の降水量は、7地点の平均で平年比159%となりました。



3 水源の状況と天候の見通し

(1) 水源の状況

令和2年6月30日現在のダム貯水率は、次表のとおりです。
当協会のホームページにおいて、以下の情報を掲載していますので、ご覧ください。

「あいとよネット」で検索
(<http://www.aitoyo.or.jp/>)

★ダム貯水量曲線

★水源の状況と天候の見通し(3か月予報) [月1回更新]

木曽川、豊川、矢作川水系のダム貯水率

R2.6.30

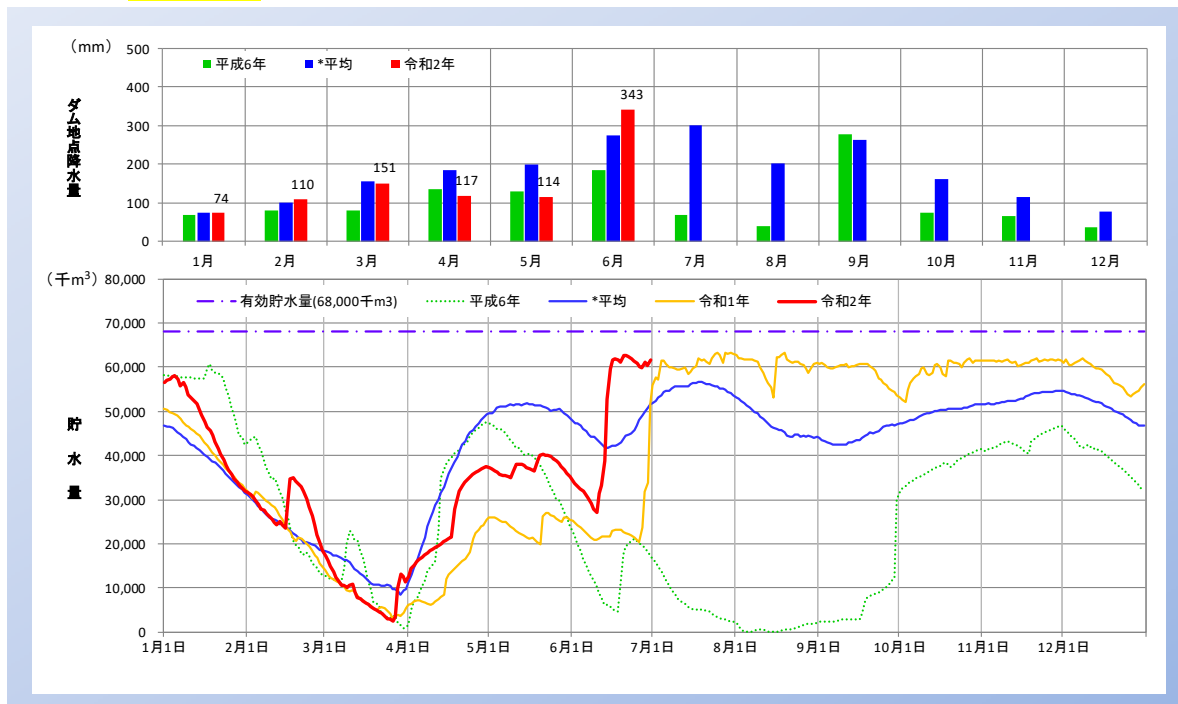
水 源	利水容量 (千m3)	貯 水 量 (千m3)	貯水率 (%)	平年貯水率 (%)	平年との差 (%)
木曽川水系					
牧尾ダム	68,000	61,646	90.7	75.7	+ 14.9
阿木川ダム	22,000	22,000	100.0	89.1	+ 10.9
味噌川ダム	31,000	31,000	100.0	96.8	+ 3.2
岩屋ダム	61,900	61,900	100.0	92.0	+ 8.0
豊川水系					
宇連ダム	28,420	26,416	92.9	71.5	+ 21.5
豊川用水全体	51,820	49,380	95.3	78.3	+ 17.0
矢作川水系					
矢作ダム	50,000	39,900	79.8	79.4	+ 0.4
羽布ダム	18,461	15,469	83.8	74.7	+ 9.1

注) 貯水率は、当日の24時(木曽川・豊川)または9時(矢作川)の値
貯水量曲線は、ホームページに掲載

<http://www.aitoyo.or.jp/tyosui.html>

牧尾ダムの貯水量曲線

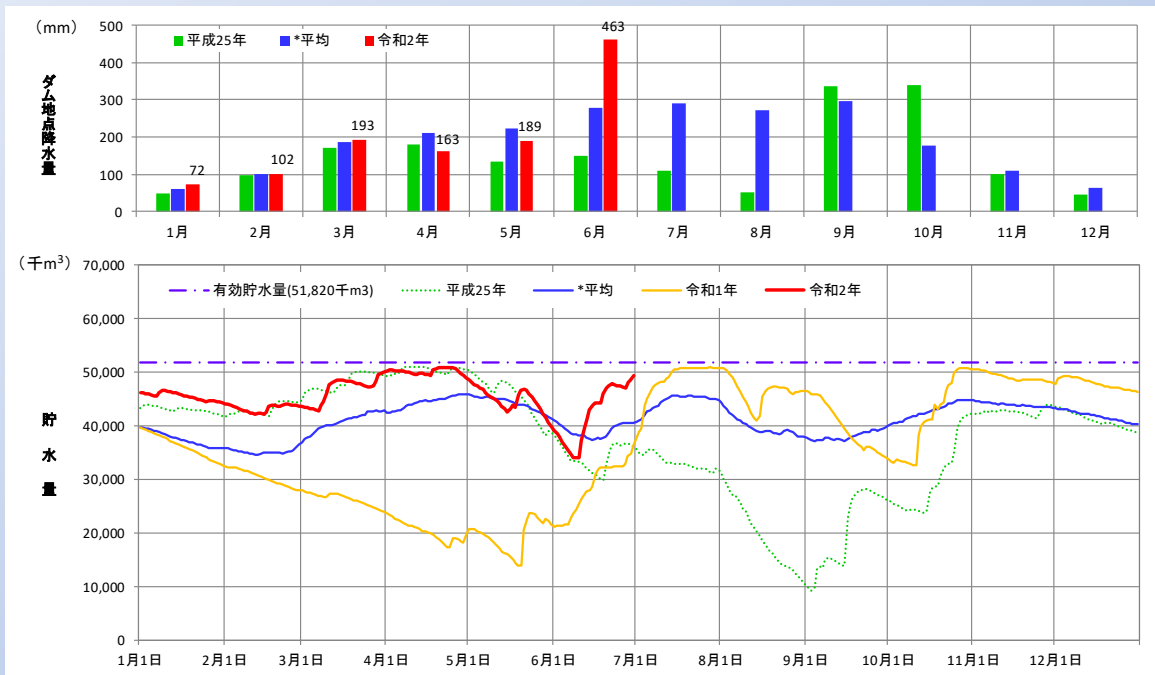
貯水量 **61,646 千m3** 6月30日 現在



*平均: 昭和37年1月から令和1年12月
(データ提供: 独立行政法人水資源機構愛知用水総合管理所URL <http://www.water.go.jp/chubu/aityosui/>)

豊川用水全体の貯水量曲線

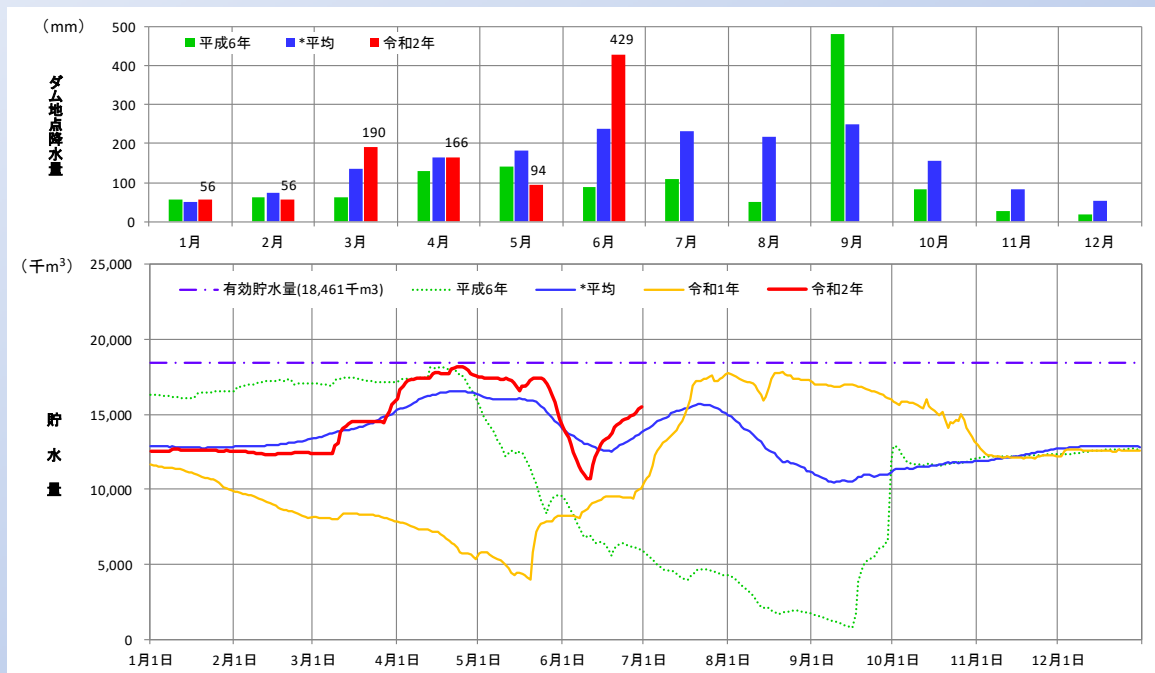
貯水量 **49,380 千m³** 6月30日 現在



*平均: 平成14年4月から令和1年12月(雨量は昭和43年4月から令和1年12月)
 (データ提供: 独立行政法人水資源機構豊川用水総合事業部URL <http://www.water.go.jp/chubu/toyokawa/>)

羽布ダムの貯水量曲線

貯水量 **15,469 千m³** 6月30日 現在



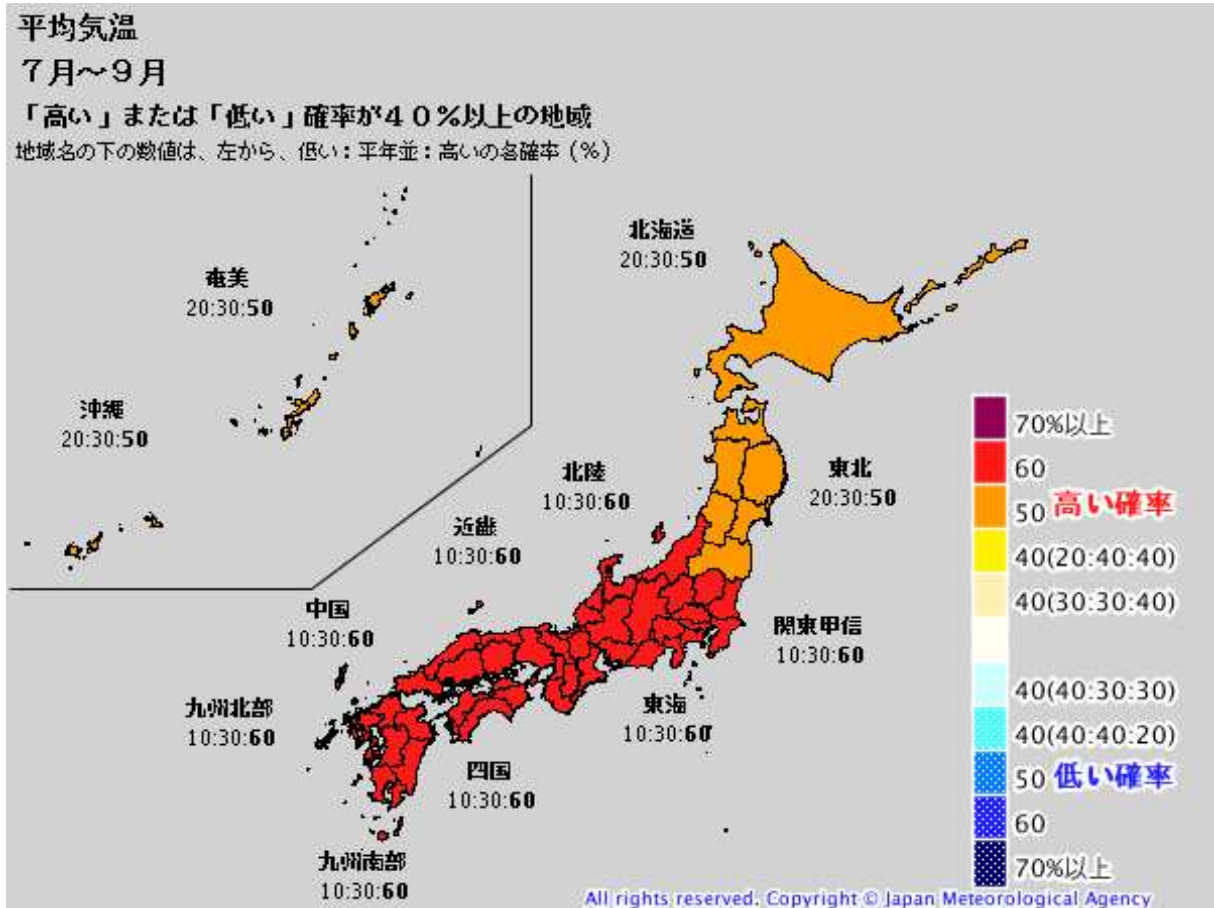
*平均: 昭和39年1月から令和1年12月
 (データ提供: 愛知県西三河農林水産事務所用水管理課)

(2)東海地方の3か月予報(7月~9月)

(名古屋地方気象台 令和2年6月24日発表資料を基に作成)

① 気温

東海地方の3か月全般（7月～9月）の平均気温は、下図のように、低い確率が10%、平年並が30%、高い確率が60%の予報となっています。

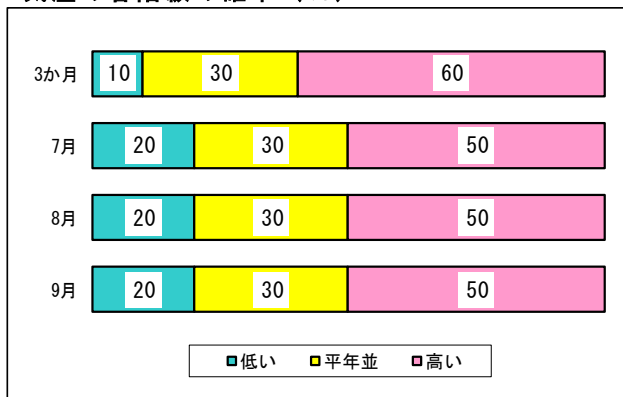


同様に、7月から9月までの月別予報は、下図左のとおりです。

ここでは、気温の各階級の確率に応じて、それぞれの予報を下図右のように±5段階の等級に区分することとします。

この結果、気温は、3か月全般で[+4]、7月、8月、9月ともに [+3]となります。

気温の各階級の確率 (%) (東海地方)

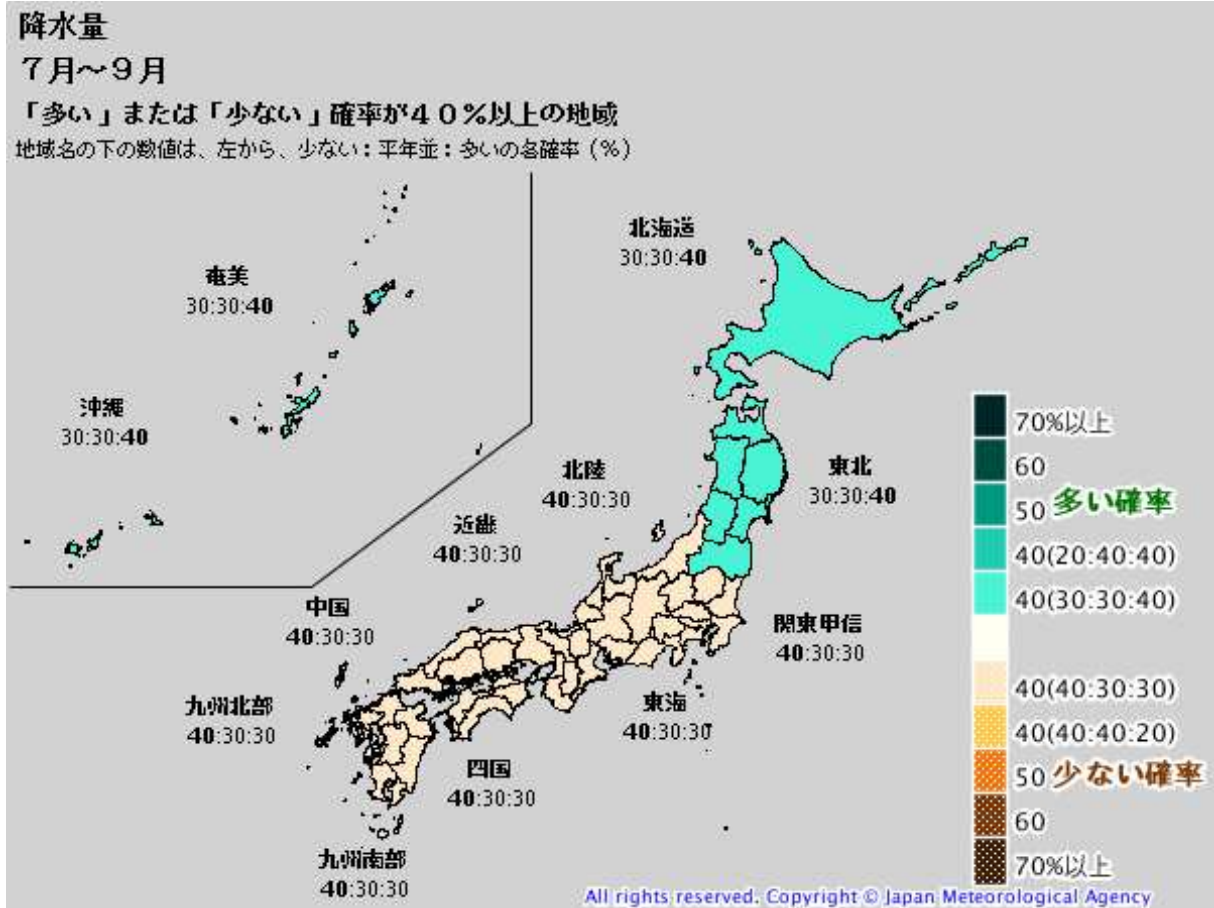


各階級の確率と等級 (東海地方)

気温	等級	予報確率	3か月	7月	8月	9月
+5	70%以上	: : 70				
+4	60	: : 60	●			
+3	50	: : 50		●	●	●
+2	40(20:40:40)	20:40:40				
+1	40(30:30:40)	30:30:40				
0						
-1	40(40:30:30)	40:30:30				
-2	40(40:40:20)	40:40:20				
-3	50	50: : :				
-4	60	60: : :				
-5	70%以上	70: : :				

② 降水量

東海地方の3か月全般（7月～9月）の降水量は、下図のように、少ない確率が40%、平年並が30%、多い確率が30%の予報となっています。

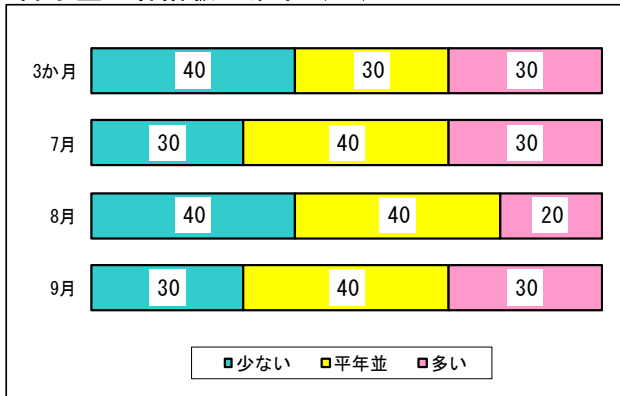


同様に、7月から9月までの月別予報は、下図左のとおりです。

ここでは、気温の各階級の確率に応じて、それぞれの予報を下図右のように±5段階の等級に区分することとします。

この結果、降水量は、3か月全般で[-1]、7月は[0]、8月は[-2]、9月は[0]となります。

降水量の各階級の確率（%） (東海地方)



各階級の確率と等級 (東海地方)

降水量	等級	予報確率	3か月	7月	8月	9月
多い	+5	: :70				
	+4	: :60				
	+3	: :50				
	+2	20:40:40				
	+1	30:30:40				
0				●		●
少ない	-1	40:30:30	●			
	-2	40:40:20			●	
	-3	50: :				
	-4	60: :				
	-5	70: :				